

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月10日

上場会社名 細谷火工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4274 URL http://www.hosoya-pyro.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細谷 稷志
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 浜中 綱雄 (TEL) 042-558-5111
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,063	19.2	181	24.6	179	28.0	109	27.4
25年3月期第3四半期	892	△9.3	145	4.6	140	6.3	86	22.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年3月期第3四半期	27.42		—					
25年3月期第3四半期	21.51		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,938	1,889	64.3
25年3月期	2,908	1,767	60.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 1,889百万円 25年3月期 1,767百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	5.00	5.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,366～ 1,669	—	138～ 257	—	131～ 244	—	76～ 141	—	19.04～ 35.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想につきましては、火工品業界を取り巻く環境が厳しく、適切な予想の開示が困難であるためレンジ形式で表記しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期3Q	4,032,000株	25年3月期	4,032,000株
26年3月期3Q	24,421株	25年3月期	24,261株
26年3月期3Q	4,007,632株	25年3月期3Q	4,008,388株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策等による円安基調のもとで、企業収益の改善、株高、消費税率引き上げ前の駆け込み需要などが見られ、景気回復に向けて上向きの循環への動きがあるものの、国の厳しい財政状態や欧州・新興国の景気減速懸念など先行きについては、なお慎重な見方が必要な状況が続いております。

火工品業界におきましても、原材料価格の上昇などの経営環境において取引の活性化の兆候などはまだ見られず、厳しい状況が続いております。

このような環境の下、当社の当第3四半期累計期間の売上高は、主力の火工品事業において陸上自衛隊向けの訓練用火工品売上が前年同期より増加したことや、一部民間向け火工品が受注増となった上、賃貸事業においても新規賃貸先の賃貸料が増加した結果、1,063百万円と前年同期に比べ171百万円増収となり、期初の計画を上回る業績を堅持しております。利益面においても増収に伴う増益分で費用増分を吸収しながら、賃貸事業の増益分を加えて増益を確保しています。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高1,063百万円(前年同期比19.2%増)、営業利益181百万円(前年同期比24.6%増)、経常利益179百万円(前年同期比28.0%増)、四半期純利益109百万円(前年同期比27.4%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 火工品事業

当第3四半期累計期間の火工品事業は、前年には受注のなかった陸上自衛隊向け火工品売上が伸びたことや一部民間向け火工品の受注量増加などにより、売上高は951百万円(前年同期比19.4%増)となりました。

セグメント利益は、135百万円と前年同期と比べ26百万円(23.9%増)増加しました。

② 賃貸事業

当第3四半期累計期間の賃貸事業は、前年同期と比べ賃貸先の増加により売上高は112百万円(前年同期比17.4%増)となりました。

セグメント利益は69百万円と前年同期と比べ10百万円(17.8%増)増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期累計期間の財政状態につきましては、総資産2,938百万円(前事業年度末比30百万円増)、負債の部合計1,049百万円(前事業年度末比90百万円減)、純資産の部合計は1,889百万円(前事業年度末比121百万円増)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、前回発表(平成25年11月11日付「平成26年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」)の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	599,562	587,383
受取手形及び売掛金	313,040	224,753
商品及び製品	28,468	23,709
仕掛品	113,764	244,540
原材料及び貯蔵品	167,988	137,306
その他	32,594	24,507
流動資産合計	1,255,419	1,242,201
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	340,933	329,181
土地	1,023,935	1,039,782
その他(純額)	133,393	136,668
有形固定資産合計	1,498,263	1,505,633
無形固定資産	46,240	47,997
投資その他の資産	108,489	142,730
固定資産合計	1,652,993	1,696,362
資産合計	2,908,413	2,938,563
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	62,792	22,567
短期借入金	509,968	557,360
未払法人税等	54,701	22,586
賞与引当金	37,485	18,736
その他	142,850	114,404
流動負債合計	807,798	735,655
固定負債		
長期借入金	63,374	58,308
退職給付引当金	69,890	72,162
役員退職慰労引当金	35,229	39,619
製品保証引当金	3,942	4,252
資産除去債務	8,910	8,910
その他	151,324	130,618
固定負債合計	332,671	313,870
負債合計	1,140,469	1,049,525

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	201,600	201,600
資本剰余金	18,121	18,121
利益剰余金	1,545,640	1,635,483
自己株式	△11,077	△11,131
株主資本合計	1,754,284	1,844,072
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,658	44,965
評価・換算差額等合計	13,658	44,965
純資産合計	1,767,943	1,889,038
負債純資産合計	2,908,413	2,938,563

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	892,270	1,063,329
売上原価	576,899	695,054
売上総利益	315,371	368,274
販売費及び一般管理費	169,962	187,067
営業利益	145,408	181,207
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	1,700	1,822
雑収入	1,361	3,164
営業外収益合計	3,063	4,987
営業外費用		
支払利息	5,095	4,116
休止固定資産関係費用	3,051	2,825
雑損失	292	1
営業外費用合計	8,439	6,943
経常利益	140,033	179,250
特別利益		
固定資産売却益	29	—
特別利益合計	29	—
特別損失		
固定資産除却損	111	320
特別損失合計	111	320
税引前四半期純利益	139,952	178,929
法人税、住民税及び事業税	41,311	61,023
法人税等調整額	12,412	8,025
法人税等合計	53,724	69,048
四半期純利益	86,228	109,881

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	796,577	95,693	892,270	892,270
セグメント利益	109,223	58,765	167,988	167,988

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	167,988
全社費用(注)	△22,579
四半期損益計算書の営業利益	145,408

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	火工品事業	賃貸事業	計	
売上高	951,012	112,316	1,063,329	1,063,329
セグメント利益	135,365	69,229	204,595	204,595

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	204,595
全社費用(注)	△23,388
四半期損益計算書の営業利益	181,207

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。